

# 南部っ子

第9号

平成17年11月30日

寒河江市立南部小

南部小ビオトープ開園式・12月1日  
南部小ビオトープ完成式・11月27日



ビオトープ開園式で祝辞を述べられる寒河江市長「つくってくれた人たちに感謝して、ビオトープを十分に活用してください。」

## 明るいあいさしが 響きあいの安全な学校

生徒指導主任 山田 裕子

「あなへ、いひも、いけい、いぢまひん」が南部小学校のあいさつの口言葉です。今年度も、PTA生活部・地区育成委員の方々に協力していただき、春のあいさつ週間に続き、十月には秋のあいさつ強化月間の取り組みが行われました。各地区より、毎週月曜日に通学路に立ち寄りいただき、あいさつをしていただきました。児童会では、委員会として毎朝朝の当りの場所立ち、あいさつ運動を行いました。実行委員会があいさつカードを作ったり、今日のあいさつで力を発揮することを発表したり、またあいさつの門を設けた際、コンクールであいさつの輪をかける取り組みも行われました。春から毎日、校長先生が毎朝降参りしてあいさつを伺うようになりました。子どもたちの明るく元気なあいさつがこぼれまわります。各家庭にはいかがでしょうか。「あはれ」の心をかなめとして一日を始めたいものです。そんな子どもたちの笑顔がパワーになっています。



かつ、またしても児童会で小学一年生の命が奪われるという許しがたい事件が起きました。子どもたちが安全に生活してほしいという各町内会の協力のおかげで、今年度から南部地区の「子ども110番」が増えました。本当にありがたかったです。

また、年の瀬も近づき、交通事故が心配な時期です。学校では、校内でも、校外でも『110の止まり』をはじめ『確認』『安全』『確認』『安全』については、いつも指導してありますが、地域の皆様も子どもたちへの声かけをしていただきたいと思います。お願いいたします。

### 十一月の俳句

一年

なつひなり	はなのあだまが	とながいだ	ながおかなつみ
なつひも	ほつたへたれ	おいこいね	すまきむつた
あまのけ	うつろはじ	ねごころ	なつひあめ
あぢはらみ	はひはすあめ	たのしおね	うじごさなこ
きたかぜ	まひつはじ	あけはたひ	あづわらひ
あぢあな	ひただたい	あひこな	あへよこ
十五三	きものなが	うれこな	たかしまわ
もみこ	うつろはじ	あひこな	すまきむつ
たあな	なつはじ	あひこな	なつひあめ
一年	きものなが	うれこな	たかしまわ
きものなが	かみのけ	あひこな	たかしまわ
うづまの	大いあらい	水つめた	高橋 楓
十五三	なつはじ	あひこな	須藤 里菜
かきたて	あまのけ	うれこな	柴橋 杏菜
あぢあな	うつろはじ	あひこな	古 城 智 治

かしのかわはまき じまにする  
 須藤 円香  
 ねむいおぼろ 手があれる  
 渡部 あいか  
 いしもくさなな ほくとだ  
 樋口 航大  
 おほほほほほほも あったかい  
 鈴木 哲平  
 ふうしおはまが とどろく  
 佐藤 愛夏  
 毎朝おかし なく見ぬ  
 今井 諒  
 おほほほほほ ぶかぶかだ  
 今井 麻唯  
 ハーントン ねま ましうた  
 和田 来叶  
 やれもやれおほい ほへそや  
 辻 健吾

## 二年

かしのかわはまき じまにする  
 須藤 円香  
 ねむいおぼろ 手があれる  
 渡部 あいか  
 いしもくさなな ほくとだ  
 樋口 航大  
 おほほほほほも あったかい  
 鈴木 哲平  
 ふうしおはまが とどろく  
 佐藤 愛夏  
 毎朝おかし なく見ぬ  
 今井 諒  
 おほほほほほ ぶかぶかだ  
 今井 麻唯  
 ハーントン ねま ましうた  
 和田 来叶  
 やれもやれおほい ほへそや  
 辻 健吾

## 四年

かしのかわはまき じまにする  
 須藤 円香  
 ねむいおぼろ 手があれる  
 渡部 あいか  
 いしもくさなな ほくとだ  
 樋口 航大  
 おほほほほほも あったかい  
 鈴木 哲平  
 ふうしおはまが とどろく  
 佐藤 愛夏  
 毎朝おかし なく見ぬ  
 今井 諒  
 おほほほほほ ぶかぶかだ  
 今井 麻唯  
 ハーントン ねま ましうた  
 和田 来叶  
 やれもやれおほい ほへそや  
 辻 健吾

ゆりのゆりのこ えだの上  
 森岡 晃大朗  
 初雪ふもも まちとおひ  
 大井 悠平  
 さびびあき 月山見ると ゆきけし  
 安食 文哉  
 七五三 着物を着せられ はがしい  
 黒田 健嗣  
 初霜で 前が見えない たいへんだ  
 高橋 凌平  
 勤労感謝 おつかれ様か たたたき  
 五十嵐 夢奈  
 七五三 こひほひひひひ お姉さん  
 丹野 あずさ

冬晴れて 元気に遊び 子どもたち  
 五十嵐 咲子  
 初雪だ 早く見ると 窓の外  
 今野 恵理  
 土ついた 大根洗はぬ 白いはだ  
 鈴木 美紅  
 成長の 願いかなる 七五三  
 渋谷 剛史  
 大根を ほれば畑も 冬支度  
 工藤 なるみ  
 ばあちゃんの大根十しが 目に浮かぶ  
 本間 俊哉  
 七五三 おめかし顔で 写真とり  
 伊藤 匡哉  
 神無月 神様留守だ としうら  
 辻 安徳美

## 五年

黄色い葉っぱの カーペット  
 黒田 悠大  
 北風におそわれて 下校する  
 阿部 美空  
 七五三 にこりの笑顔で ハイポーズ  
 原田 文  
 焼くもき おおほほ焼いて おいしいな  
 渡部 郁也  
 神の留守 神たな清める お母さん  
 佐藤 佑衣子  
 道はたに 落ち葉のじゅうたん 広がった  
 古澤 雅貴  
 見つけた 一まじ一まじと 葉が落ちる  
 須藤 史帆  
 あわてんぼう 雪の子一人 まいおりた  
 五十嵐 歩真  
 木枯らして 負けずふんばる 一枚紅葉  
 那須 彩香  
 空見れば 雪のけしきうら 目に光  
 長岡 かな  
 こがらしや 黄色いたたみに いちまの葉  
 北村 直人

御業決め 八万集つ 神無月  
 佐藤 理弘 母  
 神留守の 神棚(やま) 清める 風下がり  
 佐藤 理弘 母  
 気づいてよ 勤労感謝 日が暮れる  
 金澤 一真 母  
 紅葉散り 落ち葉のダンス 冬のおじいれ  
 高橋 凌平 母  
 かわいい子 見ればほほえむ 七五三  
 松田 誠美 母  
 どの家も 洗い菜並み 空澄めし  
 阿部 美空 母  
 ひよぎの 干し柿ぬる 独居かな  
 阿部 美空 母  
 木枯らしが 行きかう風の 帰り道  
 原田 文 姉  
 白壁に 柿を吊して 額にする  
 夢野 継木  
 短冊を 立てて字を書く 秋風景  
 夢野 継木  
 菊日和 曲かった道を 又曲がりぬ  
 夢野 継木  
 新書袋や 連れたる母も 悦びぬ  
 夢野 継木  
 ありったけの 文キ屋として 秋澄める  
 夢野 継木

## 六年

かしのかわはまき じまにする  
 須藤 円香  
 ねむいおぼろ 手があれる  
 渡部 あいか  
 いしもくさなな ほくとだ  
 樋口 航大  
 おほほほほほも あったかい  
 鈴木 哲平  
 ふうしおはまが とどろく  
 佐藤 愛夏  
 毎朝おかし なく見ぬ  
 今井 諒  
 おほほほほほ ぶかぶかだ  
 今井 麻唯  
 ハーントン ねま ましうた  
 和田 来叶  
 やれもやれおほい ほへそや  
 辻 健吾

かしのかわはまき じまにする  
 須藤 円香  
 ねむいおぼろ 手があれる  
 渡部 あいか  
 いしもくさなな ほくとだ  
 樋口 航大  
 おほほほほほも あったかい  
 鈴木 哲平  
 ふうしおはまが とどろく  
 佐藤 愛夏  
 毎朝おかし なく見ぬ  
 今井 諒  
 おほほほほほ ぶかぶかだ  
 今井 麻唯  
 ハーントン ねま ましうた  
 和田 来叶  
 やれもやれおほい ほへそや  
 辻 健吾